



渋谷区立松濤中学校

令和8年10月28日

学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自律) Respect(尊重) Create(創造)

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shotoj>



読書の秋に寄せて

校長 中村 哲也

秋が深まり、落ち着いて物事に向き合うことのできる季節となってきました。

「読書週間」は、毎年 10 月 27 日から 11 月 9 日までの 2 週間にわたり実施される全国的な読書推進運動です。文化の日(11 月 3 日)を中心に設定されています。読書週間が始まったのは 1947 年(昭和 22 年)です。終戦からわずか 2 年後、まだ戦争の傷跡が残る中、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という願いのもと、出版社、書店、図書館、新聞社などが協力してスタートしました。

本校では 10 月 27 日(火)から 11 月 2 日(月)まで「読書週間」を実施します。期間中はモーニングレッスンの時間を活用し、全校で読書に取り組みます。また、図書委員会によるスタンプラリーも行われ、生徒の皆さんが本に親しむきっかけとなることを期待しています。

近年、「読解力」の重要性が指摘されています。読解力とは、文章を読む力だけではありません。書かれている情報を正確に理解し、その意味を考え、自分なりに判断する力です。この力は国語だけでなく、数学の文章題や理科の考察、社会科の資料の読み取り、英語の長文読解など、すべての学習の土台です。

11 月中旬には後期中間考査があります。テストに向けてワークの問題などを解くことも大切ですが、その前提となるのが問題文や資料を正しく読み取る力です。読解力は一朝一夕には身に付きません。日頃から読書を通して言葉に触れ、多様な考え方や表現に出会うことで少しずつ育まれていきます。

今はスマートフォンなどから多くの情報を瞬時に得られる時代ですが、本を読む時間には、自分のペースでゆっくりと言葉と向き合うことができます。そして、自分の考えを深めるだけでなく、著者や登場人物の考え方、生き方に触れ、自分の視野を広げるという大きな価値があります。本との出会いは、新しい知識を得るだけでなく、ものの見方や考え方を豊かにし、自分自身の成長につながります。

一冊の本との出会いが、新しい考え方や価値観との出会いにつながり、人生を変えるようなきっかけとなるかもしれません。今年の秋が、みなさん一人一人にとって「学びの秋」となることを願っています。

<最近読んで面白かった本の紹介>

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」

汐見夏衛 スターツ出版

- ・中 2 の百合が親子げんかて家を飛び出し、外で一夜を明かす。目を覚ますと、そこは 70 年前戦時中の日本で、百合は戦争に巻き込まれていくことになる。

「星の教室」 高田郁 角川春樹事務所

- ・中学校在学中いじめを受け不登校となった主人公さやかは、卒業証書を受け取っていない。義務教育を終えていないことから、社会や家庭内で生きづらい思いをしている。二十歳になり、さやかは夜間中学への入学を果たすことになる。

「八月の御所グラウンド」 万城目学 文藝春秋

- ・京都で起きた幻のような出会い。高校女子駅伝と草野球のそれぞれで起きる奇跡のような 2 編は、少し切ないが、読後にじんわりと心が温くなる。

問いを力に、世界へ松濤中生 (探究だより)

今月のテーマ

探究の学びを通して育てたい力とは？

保護者の皆様から、「探究の時間ではどんな力が身に付くのですか」というご質問をいただくことがあります。探究というと、発表やレポートなどの成果物に目が向きがちですが、本校が大切にしているのは、その過程で育まれる力です。

My 探究では、まず自分の興味や疑問から問いを立てます。そして、本、インターネット、インタビューやアンケートなどを通して情報を集め、自分なりの考えをまとめていきます。しかし、調べる中で予想と異なる事実や、自分とは違う立場の考えに出会うことがあります。そのようなときに大切なのは、最初の考えに固執することではなく、新しい情報や他者の意見を踏まえて考えを見直し、必要に応じて修正していくことです。

現在は、インターネットや SNS を通して膨大な情報に触れられる一方、自分と似た考え方の情報ばかりに接してしまう傾向があり、自分と異なる意見に触れることが難しい環境にあります。だからこそ、多様な情報や価値観に触れ、多面的に考える力が求められています。

My 探究では、社会接続の時間などを通して、「反対の立場から見るとどうだろうか」「その根拠は十分だろうか」と問い返ししながら学びを支えています。また、中間発表などでは異なる視点から助言を受け、自分の考えを見直す機会を大切にしています。

こうした学びを通して育てたいのは、自ら問いをもち、多様な意見や価値観に向き合い、根拠をもとに考え、自分の考えをよりよいものへと更新していく力です。それは将来どのような進路に進んだとしても、社会の中で学び続けながら生きていくために必要な力だと考えています。

青山キャンパス 専門委員会

【生徒会本部】

・渋谷区教育委員会及びシブヤフロントとの連携による、「青山キャンパス共創アートプロジェクト」を立ち上げ

【1年学級委員会】

・自己紹介
・各校の学年の状況&課題、解決に向けての意見交換

【2年学級委員会】

・自己紹介
・各校の学年の状況&課題、これからの取り組みについて

【3年学級委員会】

・活動についての情報交換

【生活委員会】

・3役決め、広尾中との顔合わせ
・広尾中と今後合同で活動できる内容の確認

【整美委員会】

・前期の合同企画の報告と後期も引き続き3校企画を実施していく方針の確認

【放送委員会】

・後期委員の自己紹介
・放送で行っている企画について情報交換

【図書委員会】

・両校新メンバーの顔合わせと三役紹介
・それぞれ前期からの引継ぎを共有

【保健給食委員会】

・後期委員の自己紹介
・広尾中の給食片付けの取り組みについて

11月の予定

- 2日(月) 三者面談(3年)
 4日(水) 三者面談(3年)
 5日(木) 三者面談(3年)・
 セーフティ教室(1・2年)
 6日(金) 三者面談(3年)
 9日(月) 全校朝礼・Q-Uテスト
 10日(火) 安全指導・点検日
 11日(水) 後期中間考査(3年)
 12日(木) 後期中間考査
 13日(金) 後期中間考査・
 専門委員会・中央委員会
 14日(土) 土曜日授業公開・引渡し訓練
 16日(月) 振替休業日
 18日(水) 職員会議
 19日(木) SAMS・美化点検
 20日(金) 授業公開・道徳授業地区公開講座
 25日(水) TLD
 27日(金) 三者面談(全学年)
 30日(月) 生徒会朝礼・三者面談(全学年)

道徳授業地区公開講座

11月20日(金)に道徳授業地区公開講座を実施いたします。道徳の授業参観、アンガーマネジメント※についての講演を行いますので、ぜひご参加ください。

5校時(13:30～14:20) 道徳授業(各学級)

6校時(14:30～15:10) 講演(仙北屋正樹様)
 (15:15～15:45) 協議会

ぜひ、協議会まで保護者の方もご参加いただけますと幸いです。

※アンガーマネジメント…怒りの感情と上手に付き合い、適切な行動につなげる方法

生徒会・委員会認証式

<生徒会本部役員>

会 長

副会長

書 記

<各委員長>

第1学年

第2学年

第3学年

生 活

整 美

放 送

図 書

保健給食

部活動の表彰

【陸上部】

第74回北区陸上競技選手権大会

共通男子 800m	4位	2:16.77
2年男子 1500m	1位	4:39.00
2年男子 1500m	2位	4:41.16
共通女子 200m	1位	26.18
共通女子 800m	6位	2:41.86
共通女子 1500m	2位	5:17.15
共通女子 1500m	3位	5:19.37
共通女子 走幅跳	8位	3m 64
共通女子 4×100m	5位	55.73

【バドミントン部】

渋谷区バドミントン新人戦大会

男子団体戦	優 勝
女子団体戦	第3位
男子ダブルス	優 勝
	準優勝
	第3位
男子シングルス	第3位

明るい選挙啓発ポスターコンクール

入選

佳作

佳作

佳作

佳作

薬物乱用防止ポスター・標語展

【ポスターの部】

入賞（区長賞）

【標語の部】

渋谷ライオンズ賞

新都心ライオンズ賞

保護司会賞

税についての作文

東京都納税貯蓄組合 総連合会 入賞

東京都 渋谷都税事務所長賞

渋谷税務署長賞

一般社団法人 渋谷青色申告会長賞

日本クラシック音楽コンクール地区本選会

優秀賞 （全国大会出場）

日本演奏家コンクール管楽器部門

入選

日中絵画展 出品

※敬称略